

# 第20回市民と議会のつどい

平成28年10月14日実施にされた議会報告会（市民と議会のつどい）の質問とそれに対する回答です。

## 決算審査の質問

項目	質問項目	回答
総務委員会	今後の公共施設等の計画は。	学校や公民館等の施設の更新は公共計画白書に載っています。
公共施設について	具体的な計画は。	具体的な計画が無く、議会も求めており、平成28年末に出る予定です。195施設あり、それを精査しています。
	国からの補助は。	学校は必要になると考えます。
文教厚生委員会	利用人数が増えると委託料も増えるのか。	人数が増えると上がります。
放課後健全育成事業について	1人当たり、20万円以上かかっているが、妥当な額か。	計算上はそうだが、施設補助もすべて含めた金額です。
	勉強が遅れている児童対策などに配分すべきではないか。	別の事業の施策で行っています。
建設産業委員会	入場予定人数9千人/日は少ないのでは。	予定人数は900人/日で、実績は達成しているが、魅力を増やす必要があると考えている。
赤レンガ建物について		
建設産業委員会	補助はいくらでるか。	50万円中、25万円の補助がでます。
耐震シェルターについて		

## 全体の質問

項目	質問項目	回答
津波の被害について。	被害予測は。	市の推測マップでは、場所によって違うが、高潮で30cmから2mです。
半田病院について	病院の説明会では、病院は盛り土し建設し、裏が入り口のようなのだが、ハザードマップで3、4メートルあるなど、浸水があるから裏が入り口にしていいのか。万が一を考えた建設をするべきでは。	一つ一つ安心を考えて、当局に問い質していく。
	病院の建設は話し合いが無い。	議長からも、市長に説明不足を進言している。

半田病院 について	他の病院の状況は勉強しているのか	近隣自治体の新設病院は、委員会で勉強している。
	山本佳代子議員の一般質問について 他議員はどう考えているか。	市民アンケートは、来年にパブコメをとるのでは遅いと伝えている。また市からは姿勢を示しているが、詳細はまだである。
政務活動費に ついて	復活と透明性は。	市政の発展の為に必要であり、コンセプトを持っている。自費精算の後払いで、計画書を管理委員会で精査している。また報告会の実施、報告書の提出。詳しくはホームページで詳細に記載している。
	ホームページで全て公開しないのか。	領収書を含めて、全て公開している。
道路渋滞に ついて	岩滑中町の交差点は、踏切で渋滞しているがどうにかならないか。	名鉄の高架はJRの後であり、見込みが立っていない。環状線は阿久比町には求めているが、話が進んでいない。右回り線は、その後の予定となっている。
循環バス について	小型循環バスが欲しい。	議会も特別委員会をつくり、新しい循環バスの在り方を求めている。市も会議体をつくり、市民代表も入って考えている。
子どもの問題 について	いじめ、不登校問題の対策は。	平成26年比で、不登校が121件から146件、いじめが6件から24件に増えている。そのため支援員を増やすなどの対策を行っている。
	子どもの貧困対策は。	議会で今年、特別委員会を立ち上げて勉強している。一年後に半田市へ対策の提言を行う。
橋梁について	橋桁、その道路は大丈夫か。	橋梁維持修繕は、それらの修繕も含めている